

四国化成の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき、正しい施工をお願いします。

- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと、不具合発生の原因となる事があります。
- 施工前に必ず試し塗りをを行い、仕上りについては施工業者様と十分な打ち合わせを行って施工してください。
- この施工要領書は現時点での知見に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。弊社ホームページ (<https://kenzai.shikoku.co.jp>) より最新情報をご確認ください。

下地調整モルタル

施工要領書

< 使用材料 >

工 程	使用材料名	重 量	型式コード	標準施工面積
1. 補修	下地調整モルタル	基材 1 袋 : 15kg	BMK-PM	3.6~11.0 m ² /袋

※施工面積は、塗り厚、下地の素材、吸水度合、施工条件により変動します。

< 使用道具 >

- ・ 金鏝
- ・ 攪拌機
- ・ 攪拌容器（きれいなもの）
- ・ 保護具一式（保護マスク、保護眼鏡、保護手袋、作業服等）
- ・ その他左官道具/塗装道具一式

< 適応下地 >

- 住宅基礎コンクリート

下地に関する注意事項

下地の状態について

- 突起物はカップサンダー等で削りとって平滑にしておいてください。
- ゴミや汚れ・油分・カビ・藻などの表面の汚れがある場合や、離型剤・シリコン・フッ素塗料などが塗布されている場合は、サンダー・ワイヤーブラシ・ポリッシャーなどで取り除いておいてください。
- 下地は十分に乾燥させてください。
- 施工前に降雨があった場合には、下地が乾燥するまで施工を避けてください。

錆について

- 錆が発生している場合は、錆を除去しておいてください。

白華について

- 本製品はセメントを使用しているため、白華や色むらが出ることがあります。
- 白華が発生している場合は、白華を除去しておいてください。

ひび割れや欠損について

- ひび割れ部分は市販のエポキシ系や変性シリコン系、樹脂セメント系等の充填材で補修しておいてください。

その他

- 土留めには施工できません。
- 大面積の場合は作業が非常に困難ですので、二人以上で作業を行ってください。

< 混合方法 >

●標準加水量 4.2～4.8 %

容器に 4.2 %の水を入れます。

次に本品全量を徐々に加え、リシンマザールでよく練り上げます。下地に合わせて残り水（0.6 %）を徐々に加えて、ダマが無くなるまでよく練り上げます。

※ 攪拌時間は 2 分以上が目安です。

※ 水の入れすぎは、塗面がダレますので注意してください。

※ 本品を加えた後は、できるだけ早く練り上げてください。

※ 一度練り上げた材料は、30 分以内に使い切ってください。

< 施工方法 >

1. 下地準備

あらかじめ下地の凸部はカップサンダー等で研磨し平滑にします。



2. 「下地調整モルタル」の塗布

金鏝にて凹部（Pコン穴・ピンホール・ジャンカ等）や不陸（型枠段差等）のある補修箇所へ塗布します。

塗布量の目安 : 約 1.8kg/m²（平均塗り厚 1mm）

: 約 5.4kg/m²（平均塗り厚 3mm）

（塗布量は塗り厚によって異なります。）

※補修箇所が多い場合は全面塗布を推奨します。

※一度練り混ぜた材料は約 30 分以内に使い切ってください。

【配合量】

・「下地調整モルタル」 : 基材 15kg + 水 4.2~4.8 ㍓

↓ 乾燥（目安：夏期 2 時間 冬期 3 時間）

3. 仕上げ

「下地調整モルタル」乾燥後、スクレーパーやサンドペーパーをかけ、表面を平滑に仕上げます。

< 施工上の注意 >

未永くご愛用頂くために、「施工要領書」をよくお読みいただき、正しい施工をお願いします。

【施工を始める前に】

- ・ 塗材は使用前にマゼール等で十分に攪拌してください。
- ・ 指定された材料以外の混入はしないでください。
- ・ 水切りやチリ廻りは、養生してください。作業中、誤って塗材を付着した場合には早めに洗い流してください。
- ・ 塗装直後と乾燥後で塗材の色は異なります。乾燥後に本来の色になります。

【塗装条件・乾燥条件について】

- ・ 気温5℃以下での施工は避けてください。
- ・ 施工後、塗布面が完全乾燥するまでに気温が0℃以下になる恐れがある場合には施工を避けてください。
- ・ 乾燥しきらないうちに雨に当てないでください。降雨の恐れがある場合には、必ずブルーシートなどで雨養生を行い、塗り面に雨がつかないように注意してください。
- ・ 乾燥時間は夏期2時間、冬期3時間を目安としますが、気象条件、塗り厚によっては、それ以上の期間を要することがあります。
- ・ 夏期、下地が焼けるような高温状態のときは、下地に日除けをして急激な乾燥を避けてください。また直射日光を避けて作業を行ってください。

【塗装後の注意】

- ・ 混練りした材料の長時間放置は避け、使用器具は速やかに水洗いしてください。
- ・ 作業中、誤って地面やアルミサッシなど周辺部分に塗材を付着させた場合には早めに濡れタオルでふき取ってください。

【保管条件・使用期限】

- ・ 直射日光の当る場所、湿気の高い場所、屋外、高温（40℃以上）、低温（0℃以下）での保管は避けてください。
- ・ 使用期限は製造年月日から6ヶ月です。
- ・ 開封後はその日のうちに使いきってください。やむをえず基材を保存する場合は、密閉して保管してください。

< 安全に関するご注意 >

製品の特性を十分にご理解いただき、正しくかつ安全にご使用いただくために、次の事項にご注意願います。

【取扱上の注意】

1. 作業中は目、皮膚への接触を防止するため、適切な保護具（保護眼鏡、保護マスク、保護手袋等）を着用してください。
2. 目に入った場合には、多量の水で洗い、医師の診断を受けてください。
3. 誤って飲み込んだ場合には、ただちに医師の診断を受けてください。
4. 子供の手の届かないところに保管してください。
5. 作業後は手洗い、うがいをしてください。汚れた作業服は洗濯してください。
6. 空容器の処理は、可燃物・不燃物に仕分けて産業廃棄物処理業者に依頼してください。残さ・残液〔ボンドなど〕は下水・河川・池・井戸・地下水などを汚染するおそれのある場所には廃棄しないでください。
7. より詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。

【おことわり】

1. 施工面に強く触れると肌を傷つけることがありますので、ご注意ください。
2. 天然の土・砂を使用していますので、ロットにより多少の色違いを生じることがあります。
3. 塀などで塗装の裏側より水が浸透し、凍結を繰り返した場合、変色や剥離を起こすことがあります

以上